

近畿地区災害支援ナース指導者養成研修



平成 27 年 11 月 9 日 (月) 9:30~17:00
11 月 10 日 (火) 9:30~15:30

災害支援ナースに対する教育の概要や効果的な教授法を学び、指導案の作成や模擬授業が展開できるような指導者を養成するために、近畿 2 府 4 県から 30 名の実務経験者が集まり、研修会が開かれました。

1 日目は、講師に東京医療保健大学大学院 准教授の石井美恵子先生をお招きし、災害支援ナースの派遣要領や災害支援ナース養成研修の概要をご講義いただき、午後からは演習として指導案作成や模擬授業の教材作成などをご指導いただきました。



演習では、受講者は二人 1 組になり、5 名のファシリテータから助言をいただきながら、模擬授業の指導案や教材を作成しました。



2 日目は、1 日目に作成した指導案と模擬授業をそれぞれ発表し、受講者から出された質問などを相互にフィードバックする演習が行われました。

発表後、石井先生から、「災害支援ナースがまだまだ不足しています。皆さんが指導者として仲間を増やしてってください。」とエールを送っていただきました。



また、兵庫県看護協会から小田美紀子専務理事をお招きし、「災害看護と看護協会の役割」についてお話しいただきました。

平成 7 年に阪神・淡路大震災を経験され、その教訓から災害支援ナース養成の必要性を熱く語られました。



